

## 霧島市希望の未来給付金（出産後）申請書の誤送付について（健康増進課）

保健福祉部健康増進課において霧島市希望の未来給付金（出産後）申請書を誤送付した事案が発生しましたので、以下のとおり、当該事案の内容と再発防止策等について公表いたします。

また、関係者の皆さまには、多大なるご心配やご迷惑をおかけすることになり、心からお詫び申し上げますとともに、再発防止策を講じることにより、今後このような事案が生じないように努めてまいります。

### 1 事実経過

- (1) 令和7年12月26日（金曜日）
  - ・ 健康増進課の職員が、A氏及びB氏を含む対象者24人に、霧島市希望の未来給付金（出産後）申請書（以下「申請書」という。）を同封した霧島市希望の未来給付金（出産後）に関する案内を送付した。
- (2) 同月29日（月曜日）
  - ・ A氏から、他人であるB氏の氏名等が記載された申請書が同封されている旨の連絡を受けた。
  - ・ 職員がB氏に架電し、B氏に送付した申請書の確認を依頼したところ、A氏の氏名等が記載されていたことから、両氏の申請書を入れ違えて送付していたことが判明した。
  - ・ 職員が両氏宅を訪問し、本件事案について謝罪するとともに、誤送付した申請書を回収した。
- (3) 令和8年1月5日（月曜日）
  - ・ 残る対象者22人について、申請書の送付に誤りがないことを確認した。

### 2 漏えいした情報

A氏及びB氏の氏名、生年月日、住所及び子の出生日

### 3 漏えいの原因

- ・ 封入時のダブルチェックをしていなかった。

### 4 再発防止措置

- ・ 誤封入が発生しないよう封入作業の手順を見直し、複数人による確認を徹底するなどチェック体制を強化する。
- ・ 今後作成する文書や通知文等において、個人情報の記載を必要最低限にとどめるよう徹底する。